

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：災害対策課  
担当名：災害対策担当  
内線：8181

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
P12	防災体制整備費（P経費）	一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費	
事業期間	平成 8年度～ 根拠法 灾害対策基本法	針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール 11		
		分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット 11-b		
1 事業概要	大規模災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、県の初動体制の整備を図る。  情報連絡室業務等に要する経費	3,943千円	5 事業説明	(1) 事業内容 大規模災害等が発生した場合に、迅速かつ的確な災害対応を実施するため、県の初動体制の整備を図る。 情報連絡室業務等に要する経費 3,943千円 (参考職員による情報収集の実施、防災気象情報の配信、通信機器等の経費)			
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 災害対応のための情報連絡室における気象情報等の収集業務の実施				
3 地方財政措置の状況 (包括算定経費) (区分) 2総務費(1)消防防災費			(3) 事業効果 【活動指標（アウトプット）】情報連絡室等の設置状況 令和4年度 40回、令和5年度 35回、令和6年度 41回 【成果指標（アウトカム）】県民の安心安全の確保、迅速かつ適切な災害活動の体制確保				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円							
予算額		財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
決定額	3,943					3,943	△1,082
前年額	5,025					5,025	

## 事業内訳書

事業名	防災体制整備費（P経費）		
単位事業名	情報連絡室業務等に要する経費	予算額	3,943千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,943	△1,082	
合計	3,943	△1,082	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	344	△171	気象注警報情報受信用の公用携帯
委託料	3,269	△1,241	防災気象情報提供業務委託
使用料及び賃借料	330	330	音声版ハザードマップサービス利用料
合計	3,943	△1,082	